



暮らしとお金のアドバイザー

Livelihood ライブライフプランニング Planning

Personal life design and financial planning --- for you and your family

〒616-8106 京都府京都市右京区太秦森ヶ西町18-2-406 ライブライフプランニング 代表 竹本隆之 <http://www.livelihood.jp>

定年3年前から始める

ズーッと先を考えよう

心の準備

(はじめに)

定年まで働きますか？
三年前に辞めては

いけないのですか？

定年が待ち遠しいという方がいらっしゃいます。であれば早く辞めればそれだけ多くの時間ができますが何故辞めないのですか？好きなことの出来る時間が増えれば人生がそれだけ充実する。でも定年まで勤めます、という人が多いのです。何故でしょうか？それはやはり収入の面のことを考えるからでしょう。ご存じの方も多いいと思います。今の年金は誕生日にもよりますが六十五歳までは満額支給されません。定年前に辞めれば生活が維持できて、そうでなければ維持できる。これは六十五歳まで同じ給料が続く人にしか言えません。しかし、日本の多くの企業が、役職をはずれたり出向したり、一旦辞めて再雇用という形の雇用制度になっていて、定年数年前から徐々に給料を減額する制度を採用しています。

定年まで勤めれば、

生活が維持できますか？

三年前に辞めては生活が維持できない、というか貯蓄が減っていくと考える方がほとんどでしょう。では定年まで勤めれば十分なのではないでしょうか？貯蓄がどんどん減っていくって不安だ、こういう方の相談が増えてきます。定年後貯蓄がどうなるか？これを考えるには、自分のライフプランを考える必要があります。逆にしっかりライフプランが立っていれば三年前と言わなくても、一年前とか半年前なんかには自主退職なんて技も使えます。

定年後、

何をしたいか？

旅行に行きたいという方が多いようです。で、誰と行きたいか？

夫 …… 妻と一緒に
妻 …… 友人と一緒に

これが一般的な答えです。趣味を続けたい、始めたい。こういう方も多いようです。

私のご相談の範囲という条件付きですが、大抵の場合、趣味でそんなに大きなお金を使う人はあまりいないようでした。それだったら思う存分自分の人生を自分で楽しむ、いいと思いますよ。

何が家計を

圧迫するか？

趣味だけでは貯蓄が大きく減る人はあまりいません。貯蓄が減っていく原因には二つのパターンがあります。

【パターン1】

・月々の生活は黒字か、ほとんど、でも、臨時出費が

あることに貯蓄が減っていく。

【パターン2】
・月々の生活で少しずつ貯蓄を取り崩している。

もちろん、パターン1と2両方という方も多いです。理想的なのはどちらでしょうか？
実は、パターン2の方なのです。

子供に残すお金をしっかり確保してあとは自分で使う。方が一の入院費用はしっかり確保して、残りで人生を楽しむ計画を作っておく。これについては次のページでもう少し詳しく書いてみます。

定年3年前に辞められる人、
定年後も働かなきゃいけない人
定年後、楽しみとして働く人

定年後の貯蓄減少

月々は黒字
臨時出費のたびに減っていく

毎月、
計画的に取り崩す

皆様にお役立て
戴くための宣伝用
情報誌です。

豊かな生活に

必要な貯金は？

「一億の貯金がある人」
「二千万の貯金の人」

どちらの方が豊かな生活をして
いると思われますか？ 当然一億
円持っている人？、違うんです。
往々にして日々の生活は「年金額」
によっていたりします。年金から
支出（固定費）を引いた残りの多
い方が裕福な生活をしていらっ
しゃいます。

私としては貯蓄が一億円ある人
は、それなりの生活をしていただ
きたいななんて思います。

「日常入ってくるお金と、出て
いくお金だけ」でしか考えられな
い人は計画的に取り崩せない、だ
から生活は豊かにならない、とい
う訳です。

人間贅沢すればきりがありませ
ん。が、それなりの貯金がある人
はそれなりの豊かな生活をして
いたいただきたいなあ、と思っていま
す。そうでなければ、いくら貯金
があっても使えません。ではそ
のためにはどうすればいいでしょ
うか？

先のパターン1と2の計画をも
う少し詳しく作れば大丈夫です。
もちろん、不測の事態があります
から予備費なんていうものもある
程度考えないといけません。そ
れでも生活費に回せるお金、これ
をしっかりと把握すれば日々の生活
が豊かになります。

まずは

イベント費用

住宅のリフォームや住み替え
が必要か、何度車を買って換えるの
か、子供や親戚の冠婚葬祭は？も
ちろん、趣味や旅行で一生の思い
出になるような出費もここに入り
ます。

自分のこれからの年表を平均寿
命の例えばプラス十年なんかまで
を年表にして、どこにどんなイベ
ントがあるのか、車なんて一度買
い換えれば十年以内にもう一度同
じイベントが来ますし、リフォーム
の予定も具体的に決まっていな
くても十年以内には必要だな、五
年以内には必要だな、死ぬまで
は絶対必要だななんて分かってく
るものです。

子供に残すお金、万が一のお金
こういったものを具体化すると残
りは、使っちゃっても構わないお
金、となるわけですね。

ライフプランを

作ると言うこと

私のメインの仕事はライフプラ
ン作りです。最近はお墓の費用な
んていう相談もごさいます。でも
そういう個別のイベント費用だけ
じゃありません。

例えば子供に残すお金なら、ど
うやってうまく残すのか。相続税
が節約できるような残し方、相続
が争族にならないための方策。
資産運用なら、どんな運用がど
れくらいのリスクでどれくらい
のリターンが見込めるのか。（言っ
ておきますが、うまい話はありません。
リスクがあるからリターン
があります。ただ、リターンは少
なくリスクの方が多く、余所で頼
んだ方が良かったなという金融商
品・投資信託等はかなりあります
ね）老人ホームにはいるとどうい
う生活になるか、独り身で在宅介
護になった方はどんな生活をして
いるか？ 子供がリストラされた
とか子供が就職してくれない、な
んていう話もよくあります。最近
は何故か離婚して戻ってきたとい
う話もつづけてありました。

十分なお金があればいくら子供
に援助してもいいでしょう。でも
子供に使うお金と自分の生活を維

持するお金これもしっかり分けて
おかないと不安で不安で仕方ない
と思いませんか？

ライフプランを作りは、人生を
充実させるために『お金の目的』
を作るといことなのです。

お金には

目的がある

投資信託や株を買って儲かった
ら旅行に行くという方がいらっ
しゃいます。この時に、儲かった
時だけ旅行するのか、最低でも近
場の国内旅行はしたいのか、いや
いや絶対行きたいのか、何年以内
に行くのか、こういうことを考え
ればどんなリスクの投資商品を買
うのか決まります。でも大抵の人
は、リスクとリターンの把握も不
十分なら、それをどう使うのかが
はつきりしないまま、「増えれば
いい」なんていうスケベ心で失敗
されています。絶対に旅行したい
なら先に楽しんだ方が良い人生に
なりませんか？

何に使うお金
をどう準備する
のか、つまりお
金を分けて目的
をはつきりさせ
るこれが豊かな
人生の第一歩だ
と思います。

貴方のライフプランと
損をしない
資金計画作り
ご相談は ライフリ
ッドプランニングへ